



# 福中だより

☆☆☆教育目標☆☆☆ 希望 創造 潤い

昭島市立福島中学校  
平成28年11月1日 NO. 8  
042-541-2940  
創立37年目(昭和55年開校)

## 『心のハーモニー』を求めて

校長 長野 基

11月は「霜月」、霜が降り始める月だから「霜降り月」ということもあるそうです。ここから一気に寒くなっていくわけです。季節の上では9月、10月、11月は秋なので、晩秋に思いを馳せ移りゆく季節を楽しむのも良いかもしれません。

さて、10月24日は福島中学校の合唱祭でした。芸術の秋を楽しむには絶好の行事でした。1学期の体育祭と並んで2大行事と言われますが、学級の一年間の生活を考えると二つの行事がセットで一大行事と考えています。1学期の体育祭で生まれた団結力を生かして、より密度の濃い、質の高い人間関係を築けるのが合唱祭です。合唱の魅力はなんと言っても美しいハーモニー。

声質や声量など人それぞれ違いますが、練習を重ねる内に全員の声が一つになります。それをハーモニーといいます。いろいろな声質が重なり合って奏でられるハーモニーは、聴く人の心にしみ入るように響き、心を大きく揺り動かします。

もちろん歌声だけでなく、歌っている姿、表情などすべてが一つになっているクラス合唱は、なぜか涙が出てきます。これほどの合唱になるまでに、クラスの中でどんな苦労があったのだろうか。指揮者や伴奏者はどれだけプレッシャーと戦ってきたのだろうか。音楽が不得意な子はクラスの仲間に迷惑をかけないように、どれだけ大変だったのだろうか。実行委員やパートリーダーは、みんなに



【3年生の迫力ある全員合唱 ～大地讃頌～】

分かりやすく指示するためにどれだけ工夫と苦労を重ねたのだろう。本番までの道のりを考えると、各クラスの一人一人の成長をステージから感じられる合唱祭とは素晴らしい行事です。

合唱祭に向けて美しいハーモニーを奏でるために、歌の得意な人も苦手な人も、音程や強弱、息継ぎなど一生懸命合わせてクラスが一つになるように努力してきました。そこには思いやり、優しさ、勇気、尊敬、感謝など様々な感情が溢れています。合唱祭が終わると同時に、どのクラスでもお互いに心と心のつながりが強まったことと思います。この心のハーモニーを残り5か月の学級生活で、さらに深く楽しく優しいものに仕上げてください。卒業・進学、進級に向けて強い心のハーモニーで助け合い、励まし合い高め合ってくれるものと信じています。福中生のひたむきさ、思いやりに改めて心打たれる1日でした。ありがとう福中生。

※当日の様子は、本校のホームページにも掲載されています。ぜひご覧ください。



【朝、会場に入る前にクラスで最後の練習に真剣な1、2年生】

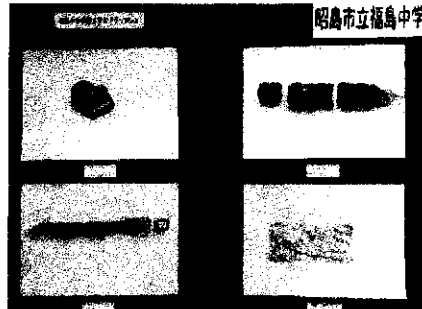
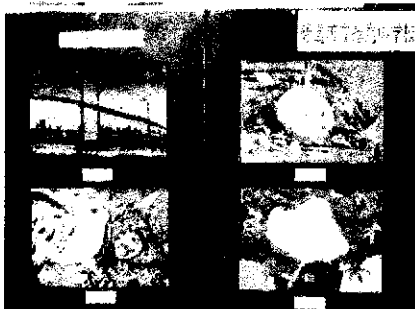


【昼食後に最後の練習に励む3年生】

# 《11月の主な行事》

日	曜	主な行事
2	水	1年生脱穀 2年生高校出前授業
3	木	文化の日
5	土	学校公開日 PTA講演会(落語鑑賞)
7	月	朝礼
8	火	あいさつ運動
9	水	開校記念日(平常授業)
10	木	放課後補習①
11	金	3年生学力テスト 放課後補習②
12	土	昭島市立補習教室
14	月	放課後補習③
15	火	2学期期末考査始
17	木	2学期期末考査終
20	日	昭島市青少年フェスティバル
22	火	あいさつ運動
29	火	あいさつ運動
30	水	地区連絡会

# 昭島市中学校美術巡回展



## 《3年生「一版多色版画」》

利川 蓮華  
榎本 歌音  
菅野 美和  
桑名 希歩

## 《1年生「デッサン」》

柏熊 麗加  
岩崎 晴歌  
最上ありさ  
菊地 大洋

8名の作品が市内中学校で巡回展示されます。  
25日(火)からは、巡回展が本校にやってきました。休み時間や放課後に、多くの生徒が足を止めて作品を鑑賞していました。

# 昭島市民文化祭

茶道部  
お点前披露  
(10月16日)



日本の伝統文化のすばらしさを、多くの市民の皆様にお伝えすることができました。

# 《収穫の秋、実りの秋》



春から大切に育ててきた「米」。稲穂はその重みで垂れ下がり、「もう収穫していいよ!!」と言っているようでした。一年生全員に、保護者、そして、JET留学生も加わり、みんなで「稲刈り」を行いました。(10月26日)  
「はさがけ」を一週間、来週は「脱穀」です。

## 『セーフティ教室』(10月15日)

今年度は、(株)教育ネットから講師をお招きし、「情報モラル」について生徒、保護者、学校、地域で考える機会といたしました。

SNSを始めとする「情報ツール」。たいへん便利ですが、「使い方を誤るとたいへんなことに」、「自分はそんなつもりではなかったのに」ということが起こります。生徒は実際に起こり得る危険について学ぶことができました。

中学生を守る大人はどのようなことに注意したらよいのでしょうか。後半は、PTA地域生活懇談会として意見交換を行いました。使い方を覚えるのは大人以上に速いですが、正しく使えているかどうかを確認するのは、保護者の責任です。

